

CAMPシート



テント・タープの設営

キャンプ＝テントというくらい、キャンプでよく使うのがテントです。あなたは正しくテントを立てていますか？ふだん住んでいる家と同じ、キャンプではテントがしっかりできていなければ、こころもからだも休むところがありません。キャンプの楽しさや健康管理はテント次第と言っても過言ではない！

基本編 テントの各パーツの名称とその機能

ポール
テントの骨組みになる部分です。収納するために数ピースに分かれていますので、つなぎ合わせて使用します。連結用のゴムを切らないように注意しましょう。



本体
立ち上げることで、天井・壁・床で囲まれる空間を作るものです。主に、天井部と壁部は通気性のある軽い素材でつくられ、床部は防水性を重視した丈夫な素材が使われています。

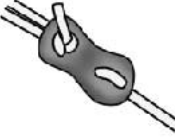
テントもタープも「美しく張る」ことがポイント。たるんでいたり、傾いていたりすると雨や風に弱くなります。テンションをしっかりとって美しく張ることが強さの秘訣です。

フライシート 本体の上にかぶせるもので、テントの保温性、防水性を保つものです。フライシートをかぶせる際に、本体とフライシートの間に空気の層を作ることにより、保温性。防水性が向上します。

ペグ
ハンマーで地面に打ち込み、テントに結んだ張り綱を固定するものです。素材・形状についても様々なものがあり、スチール、アルミ、プラスチックなど、それぞれの特徴を理解し使い分けましょう。



自在 (ランナー)
張り綱の張り具合を調整するための器具です。ほとんどの張り綱に付いてますが、付いていない場合はロープワークで対応しましょう。



張り綱
ペグ同様にテントを固定するためのもので、適度に張った状態ではじめて機能します。

テント設営の流れ

